

利用促進策の検討について

1. 第3回市民部会での意見

第3回市民部会で出た意見を「ハード整備による利用促進」「ソフト施策による利用促進」「その他」に分けて、以下に整理する。

分類	主な意見
ハード整備による利用促進	<ul style="list-style-type: none"> 各バス停で運行情報（バスロケーションシステム）を表示させる。
ソフト施策による利用促進	<p>情報による利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> 車内等でアナウンス（ヴィソラの割引など）する。 バスマップや時刻表をわかりやすいものにする。 バスマップや時刻表をもっと多くの施設に置く。 行政からだけでなく、地域ごとに自治会広報誌などを用いたPRを行う。 もみじだより以外にもポスターを掲示するなどのPRを行う。 オレンジゆずるバスを使おうという発想自体をもっとPRする。 市の幼稚園等にPRして、保護者同伴の利用を促進する。 3年後に収支率50%を達成できなかったら廃止することをアピールする。 住民の足として必要であることをアピールする。 車の利用を控えるように啓蒙する。
	<p>連携による利用促進</p> <ul style="list-style-type: none"> ヴィソラ朝市との連携を行う。 市や商業施設の割引サービスなどとタイアップを行う。 カラオケ店等と連携した割引を行う。 休日の昼は商業施設やNPOとのタイアップを行う。
	<p>イベントの実施</p> <ul style="list-style-type: none"> 歴史を学ぶツアーなどのイベントを開催する。 オレンジゆずるバスで来てくれる方を対象とするイベントを行う。（大学等と連携） 高齢者等を対象に、QRコードの使い方を体験させるイベントを実施する。 スタンプラリーなどを開催し、賞品にオリジナルグッズなどを用意する。 サークル活動等の開始時刻設定をオレンジゆずるバスの時間に合わせる。（一律に10時～といった設定をせず、バスの到着時間を考慮して設定する。） タウンウォッチングをやっているが、阪急バスしか使用していないので、オレンジゆずるバスを使ってみる。 施設の利用開始時刻をオレンジゆずるバスの到着時刻に合わせて変更する。 民間のイベントにオレンジゆずるバスの情報を提供し、バスでイベントの情報を提供する。 バスの移動では日中の飲酒ができることを踏まえて休日の食事に利用してもらう。（飲食店とのタイアップ、箕面の地ビールが世界一であることをPR）
その他	<ul style="list-style-type: none"> 無料利用キャンペーンを実施する。（1日、1週間等） 利用者の少ない時間帯は運賃を半額とする。 まず乗ってもらうために、自治会ごとに日替わりで無料デーを実施する。 買物することで駐車料金が無料となることと同様に、バス代も無料にする。 家族で使えるチケットや友人と何人かで割引になるチケットを発行する。 <hr/> <ul style="list-style-type: none"> 便数の不満に応えるため、便数を倍増してみる。 かやの中央にギャラリーなどの展覧会場がないので誘致を行う。 商業施設などの駐車場の値上げを行う。

2. 利用促進策の検討

ここでは、第3回市民部会で出た意見およびこれまでに実施された利用促進策を踏まえて、考えられる利用促進策を例示する。

分類	利用促進策	実施主体	実施内容	評価	
ハード整備による利用促進	・バス停におけるベンチ・上屋の設置	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	<ul style="list-style-type: none"> ・箕面市役所前、松寿荘前のバス停で既に設置済みである。 ・利用者数が多く、設置要望の多いバス停については、設置を検討する。但し、歩道上に上屋を設置する場合は、歩道幅員4m以上、ベンチを設置する場合は3m以上が必要であるため、設置するには民地や商業施設などの協力が必要となる。 ・検討対象とすべきバス停：() 		
	・バス運行情報の提供（バスロケーションシステムの設置）	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	<ul style="list-style-type: none"> ・乗り継ぎ拠点や公共施設にバスロケーションシステムを設置予定である。 （箕面駅前広場、箕面市役所、市立病院、みのおライフプラザ、松寿荘、かやの中央（ヴィソラ）、箕面交通・観光案内所、箕面市役所上下水道局庁舎） 		
	・バス車内におけるキャラクター装飾	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	<ul style="list-style-type: none"> ・オレンジゆずるバス車内（天井、壁、手すり、椅子など）に滝ノ道ゆずるやモミジージュのキャラクターでシールを作成し、装飾を施して車内のイメージを和らげる。 ・絵柄の内容、素材等については今後検討する。 		
	・	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	・		
ソフト施策による利用促進	情報による利用促進	・バスマップ及び時刻表の作成・配布	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	<ul style="list-style-type: none"> ・運行内容の見直しに合わせて、平成22年8月に配布したバスマップ・時刻表をリニューアルする。 ・特に車の利用を控え、オレンジゆずるバスを含めた公共交通機関を利用するよう啓蒙する。 	
		・バスマップ及び時刻表の施設への常備	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、市役所、市立病院、松寿荘などにバスマップや時刻表を常備し、自由に持ち帰れるようにしている。 ・バスマップ・時刻表を増刷し、常備する施設を増やす。 ・常備すべき施設：() 	

分類	利用促進策	実施主体	実施内容	評価	
ソフト施策による利用促進	情報による利用促進	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	・オレンジゆずるバス利用促進のポスターを作成・掲示する。 ・子供の利用の多い施設等に掲示し、保護者同伴の利用を促進する。 ・掲示すべき施設：()		
		協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	・自治会等が発行する広報誌で、オレンジゆずるバスの利用を促進するようPRする。 ・住民の足としてオレンジゆずるバスが必要であること、利用状況が芳しくなければ廃止させること等をアピールする。		
		協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	・		
	連携による利用促進	・商業施設との連携	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	・休日の午前中など利用者の少ない時間帯において、オレンジゆずるバスでの来場で割引などのサービスを実施する(乗車証明券の提示による)。 ヴィソラなどの朝市開催日・開催時間帯において実施する。 カラオケ店等の商業施設と、休日の午前中などに実施する。 ・商業者との協議が必要。また、実施によってどの程度来場者/売り上げが増えたかの検証もおこない、他の商業施設との連携につなげる。 ・協力を呼びかける商業者： ()	
		・NPO等の活動との連携	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	・タウンウォッチングなどの開催時に、集合場所・時刻をオレンジゆずるバスに合わせて設定し、交通手段としてオレンジゆずるバスを利用するよう呼びかける。 ・活動時にオレンジゆずるバスの情報を参加者に伝えるとともに、NPO等の活動内容をバス内やホームページ等で紹介する。	

分類	利用促進策	実施主体	実施内容	評価
ソフト施策による利用促進	<ul style="list-style-type: none"> バス車内での展示等の実施 	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	<ul style="list-style-type: none"> バス車内の広告枠等に市民サークル等の作品を展示し、バスを媒体にして住民同士の交流を図る。 小中学生の学校での作品(絵)なども展示し、小中学校へのモビリティマネジメントと合わせて、利用促進を図る。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 自治会・大学へのモビリティマネジメントの実施 	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 (大学)	<ul style="list-style-type: none"> 自家用車から公共交通に転換してもらえるようなコミュニケーションと情報提供を図る。 情報提供の図り方として、自治会では説明会、自治会広報誌に掲載、また大学では、講話、大学掲示板などがある。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 小中学校へのモビリティマネジメントの実施 	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 (小中学校)	<ul style="list-style-type: none"> 小中学生を対象に公共交通の利用方法や交通行動のあり方を考えてもらう学習を実施する。 大阪府で行っている「交通環境学習プログラム」を活用し、実験や体験学習を行うことが可能である。 スタンプラリーの開催と合わせて、学校側で長期休暇の課題としてもらうなど、利用と認知の両方の向上を図る。 	
	<ul style="list-style-type: none"> 	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	<ul style="list-style-type: none"> 	

分類	利用促進策	実施主体	実施内容	評価	
ソフト施策による利用促進	イベントの実施	・歴史を学ぶツアー等のイベントの開催	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	・オレンジゆずるバスに乗って箕面市内にある史跡・文化財(西国街道、萱野三平旧邸長屋門、郷土資料館等)を巡り、歴史について学ぶツアーを開催する。 ・高校・大学等から講師を招き、箕面の歴史について興味を深めてもらう。	
		・1周年記念イベントの開催	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	・新ルート・ダイヤを周知するために、イベントを開催する。 ・バスマップ・時刻表の配布や、QRコードの読み取り方等を説明する。	
		・スタンプラリーの開催	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	・オレンジゆずるバスのルート上5箇所程度にスタンプスポットを設置し、スタンプをあつめる。 ・幼稚園や小学校を通してPRし、夏休みなどの期間中に実施する。 ・乗車の際には1日乗車券を利用してもらうよう呼びかける。 ・スタンプスポットの候補場所:()	
		・	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	・	
その他	・箕面まつりへの参加	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	・パレードの参加と特設ブースの設置、オレンジゆずるバスの情報を載せたうちわやチラシの配布を行う。		
	・利用していない人への利用促進	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	・1日乗り放題の1日乗車券を発行や、市民の利便性を重視したルート変更についてなど、市民のためのバスであることをPRする。 ・スタンプラリーなどのイベントを通じて知名度を高める。		
	・	協議会 / 箕面市 / 市民・NPO 交通事業者 / 商業関係者 その他 ()	・		